

市報 やまぐち

2011

6/1

June
No.136

WEB サイト <http://www.city.yamaguchi.lg.jp/>

携帯サイト <http://www.city.yamaguchi.lg.jp/keitai/index.html>

e-mail koho@city.yamaguchi.lg.jp



おめでとう! 山口国体

あと 122 日

おめでとう! 山口大会

あと 143 日



6月は食育月間
食育を
実践して
みませんか
P.2

海産物・産物・地産物
ミツウ商店
TEL/FAX 922-4065

新鮮な生鮮食品を対面販売で
「マルシェ中市」オープン

～6月は食育月間～

食育を実践してみませんか

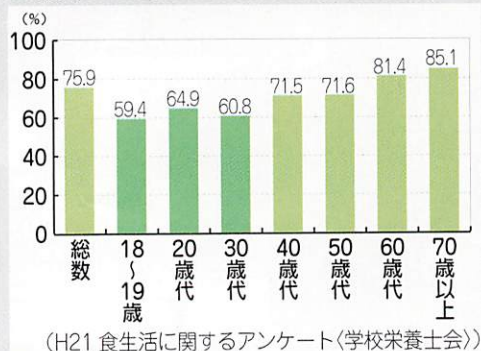
市では、市民のみなさん一人ひとりが、食に関する正しい知識と理解を深め、生涯にわたって健康で豊かな食生活を営むことができるよう、食育に関する取り組みを進めています。

6月は食育月間です。この機会に食についてあらためて考えてみませんか。

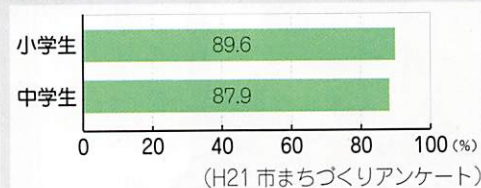
■問い合わせ 市健康増進課 (☎ 083-921-2666)



■朝食を毎日とる人の割合(年代別)



■朝食を毎日とる小中学生の割合



■主食・主菜・副菜のそろった食事をとる人の割合



朝食摂取に関して、特に18歳から30歳代の若い世代において、朝食を毎日とる人の割合が低くなっています。また、小中学生にも朝食を毎日食べていない人がみられ、この世代の欠食が、その後の欠食習慣にもつながっていると考えられます。

市では、このような食の現状から、効果的に食育を推進していくべく、平成21年3月に「市食育推進計画」を策定しました。子どもたちが健全な食生活を実践することは、健康で豊かな人間性を育んでいく基盤となるものであることから、この計画では、子どもを中心とし



山口市の食をめぐる現状

近年、ライフスタイルや価値観が多様化し、食生活の乱れや生活習慣病の増加をはじめ、食に対する感謝の念や、伝統的な食文化の喪失などさまざまな「食」に関する問題が懸念されています。また、生涯にわたり健康で豊かな食生活を営むには、誰もが食育の主人公となり、日常生活において主体的に取り組むことが必要です。



いま「食育」が見直される理由

そして、主食・副菜・主菜のそろった食事をとる人の割合も、年々減少しています。(左グラフ参照)生涯を支える食行動や食習慣の基盤を形成する子どもの時期に、規則正しい生活リズムや健康的な食生活を身につけることは重要な課題です。



効果的な食育推進を「市食育推進計画」



食育実践に向けて「市食育ボランティア」の取り組み

市では、市民のみなさんの食育実践の手助けとなるよう「市食育推進計画」の具体的な取り組みのひとつとして、昨年度から「市食育ボランティア」の利用団体・ボランティアの募集を開始しています。(左ページ参照)

6月は食育月間です。この機会に食についてあらためて考え、身近にできることから食育を実践してみませんか。

食事バランスとれていますか？ 基本は毎食「主食」+「副菜」+「主菜」



「市食育ボランティア」って？

「市食育ボランティア」とは、食に関するさまざまな知識や技術、経験を持ち、食育活動に熱意がある方で、現在 25 の団体、13 人の個人の方にご登録いただいています。登録分野は、大きく分けて下記の 3 つの分野に分かれており、利用団体の方は、それぞれのテーマに沿った食育活動を実践することができます。

1. 食を楽しむ

絵本、紙芝居、エプロンシアター、パペットなどを使って、食育を楽しく分かりやすく学べます。

2. 食から心身の健康をつくる

規則正しい生活リズムやバランスよく食べることなど、生活習慣病の予防・改善につながる講座です。

3. 食に感謝し、食を学ぶ

安心・安全な食品についてのお話や、食べ物の生産・加工などの体験活動を行います。

活動紹介！ 楽しみながら食育体験「エプロンシアター」

5月に小郡乳児保育園で行われた、活動の様子をお届けします。



食育ボランティアの栗林由夏さん。自分の子どもに楽しく野菜を食べてもらうためエプロンシアターを始めたところ、子どもはもちろん周囲の保護者からも好評だったため、ボランティアに登録

エプロンを前から見ると...

体の中の仕組みが分かるエプロんに、興味津々の園児のみなさん

楽しく学んだ後は、おいしい給食の時間。みんな野菜も残さず食べることができました！

「市食育ボランティア」の利用・登録のお申し込みはこちら

○対象

- ・利用できる方…保育園、幼稚園、学校、PTA、子ども会、サークルなどの団体・グループ
- ・登録できる方…食に関するさまざまな知識や技術および経験を持つ個人・団体

○申し込み・問い合わせ 市健康増進課 (☎ 083 - 921 - 2666)

※市食育ボランティアの登録申し込みは、6月30日(木)まで受け付け

詳しくは、市ウェブサイト(表紙参照)か、「山口市食育ボランティア」で検索



食育の基本は家庭から

食を通じた健康づくりに取り組み、市食育ボランティアでもある、市食生活改善推進協議会会長の井上恵子さんに「食育」についてお話を伺いました。

以前は、各家庭で家族そろってご飯を食べたり、子どもが大人と一緒に料理をしたりという食体験を通じて、食に関する知識や適切な判断力が自然と身につけていました。しかし、最近は核家族化や共働き家族が増え、家庭だけで食育を担うのは、なかなか困難です。「食育」というと、ついつい難しく考えがちですが、簡単な心掛けやちょっとしたことから取り組むことができます。たとえば毎月19日の食育の日などをきっかけに、家族み

んなで会話をしながら食事を食べる、生き物の命をいただくことへの感謝の気持ちを込め「いただきます」「ごちそうさま」を言うなどです。子どものころの実体験を通じて身につけた食に関する知識・経験は一生ものです。これからも、子どもはもちろん幅広い世代の方と一緒に食を楽しみ、食の大切さを感じながら、食育活動に取り組んでいきたいですね。



市民のみなさんの食育実践を応援
「市食育ボランティア」利用団体・ボランティア募集中!
 市食育ボランティアのみなさんから、食に関することを学んだり、体験したりしてみませんか。市では現在、食育活動を行ってみたい団体からの利用申し込みや、食育ボランティアとして活動してみたい方を募集しています。



～ 6月 は環境月間でもあります～

みんなで力を合わせて地球温暖化防止に取り組もう

地球温暖化問題はわたしたちの生活にかかわる、身近で重要な問題のひとつです。

エコな生活スタイルを選択するとともに、エアコンやテレビ、冷蔵庫、自動車など、私たちの生活を便利にしてくれるさまざまな製品において、より「エネルギー効率の高い製品」を選び、一人ひとりが問題意識をもち省エネ行動を実践することが大切です。

今回は、夏の電気使用量の主な増加原因でもあるエアコンにおける省エネの実践行動を紹介します。

■問い合わせ 市環境保全課 (☎ 083-941-2181)

温室効果ガス排出量を算定しました

国、県、市の統計データを基に、平成19年度における温室効果ガス(二酸化炭素、メタン、一酸化二窒素、フロンなど)の排出量を算定しました。結果は下表の通りです。

〔算定結果から分かること〕

排出量の95%以上は二酸化炭素であり、この中で、民生家庭部門(個人世帯)の排出量が依然として増加傾向にあることが分かります。

省エネ行動(節電)を実践しましょう

普段の何気ない生活の中で、小さな積み重ねが大きな効果を生み出します。少しでも省エネを意識してみませんか？

これからの季節、特に影響の大きいエアコンについて、環境省ウェブサイトの情報等を紹介します。

〔省エネの実践行動～エアコン編～〕

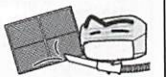
- ① クールビズを実践し、室内温度を適温に保ちましょう
- 夏の冷房時の室温は28℃を目安にしましょう。



冷房時の設定温度を1℃高くすることで約13%の消費電力の削減になります。

② フィルターの掃除はこまめにしましょう

2週間に1度はフィルターを掃除しましょう。



冷房時で約4%の消費電力の削減になります。

③ 必要なときだけ使用しましょう

こまめにスイッチを切りましょう。また、長期間使用しないときはコンセントを抜きましょう。



冷暖房兼用エアコンは、約24Wの待機電力が発生しています。

※外気温により、コンセントを差し込んですぐに運転を開始すると、室外機のコンプレッサーを傷める場合があります。ご注意ください。

④ 買い換えは省エネ性能の高い機種を選びましょう

販売価格だけで判断せず、その後の維持費を考慮して機種を選択しましょう。

10年前の平均的なリビング用エアコンを、現在の省エネ性能に優れた製品に買い換えれば、エネルギー消費と電気代は約40%も削減できるといわれています。

今年の夏は全国的な電力不足も見込まれます。みなさんの節電のご協力をお願いします。

市 の 温室効果ガス排出量の推移

	排出量 (千 t-CO ₂)			増加率 (%)	
	平成 2 年度	平成 16 年度	平成 19 年度	平成 2 年度比	平成 16 年度比
温室効果ガス排出量	1,602.2	2,023.0	2,044.2	27.6	1.0
二酸化炭素(CO ₂)排出量	1,532.5	1,975.6	1,996.5	30.3	1.1
エネルギー起源 CO ₂	1,523.5	1,955.8	1,979.5	29.9	1.2
産業部門	665.2	639.1	676.6	1.7	5.9
民生業務部門	301.1	518.0	484.7	3位 61.0	改善 ▲6.4
民生家庭部門	241.5	369.2	402.2	2位 66.6	増加 9.0
運輸部門	315.8	429.6	416.0	31.7	▲3.2
非エネルギー起源 CO ₂	8.9	19.8	17.0	90.1	▲14.2
廃棄物部門	8.9	19.8	17.0	1位 90.1	改善 ▲14.2
メタン排出量	36.7	23.6	27.9	▲23.9	18.3
一酸化二窒素排出量	11.8	13.8	12.5	6.4	▲8.8
代替フロン等3ガス排出量	21.2	10.1	7.3	▲65.6	▲27.9

市地球温暖化対策地域推進計画の総量削減目標が、平成2年度(代替フロン等3ガス排出量については、平成7年度)比で2%以上、平成16年度比で25%以上削減のため、それぞれ当該年度の数値を計上しています。

※四捨五入により、%が合致しない場合があります。

※排出量算定の基礎となる統計データが公表される時期の関係で、最新となる平成19年度の数値を公表しています。

～たまにはゆっくり星を眺めてみよう～

県内一斉ライトダウン キャンペーン

昨年に引き続き、地球温暖化防止に向けた県内一斉キャンペーンの1つである「ライトダウン（屋外照明等の消灯）キャンペーン」を実施します。ぜひ、みなさんの家庭でも取り組みましょう。

【取組内容】

- ・家庭…家族が1つの部屋に集まり、ほかの部屋を消灯
- ・事業所等…夜間ライトアップ施設の消灯や不要な電気の消灯の呼びかけ

【前期の取組期間】

6月22日（水）～8月31日（水）

★重点取組日

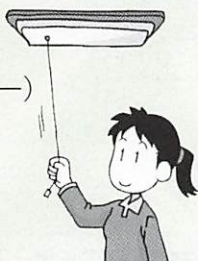
- ・6月22日（水）（夏至）
- ・7月7日（木）（クールアースデー）

【後期の取組期間】

12月

★重点取組日

- ・12月22日（木）（冬至）



ふやそうエコドライブ

エコドライブ講習会



エコドライブを実践すると、15%程度燃費が向上するといわれています。家庭や職場を代表し、環境にも家計にも優しい運転方法を習得してみませんか。

（JAF〈日本自動車連盟〉共催）

- 日時 6月26日（日）13時～17時
（12時50分集合）
- 場所 山口県小郡自動車学校（小郡下郷768）
- 内容 インストラクターによる実技指導および座学講習（市が用意したレンタカーを使用）
- 定員 15人（先着順）
- 参加費 無料
- 申し込み・問い合わせ 6月16日（木）までに、市環境保全課（☎083-941-2181）

※次回は、10月31日（月）に山口県総合自動車学校で開催予定

緑のカーテンに 挑戦しよう！



緑のカーテンとは

ゴーヤ、アサガオなどのつる性の植物をネットにはわせ、窓から入り込む夏の強い日差しを遮ることで、室温の上昇を抑える自然のカーテンです。市では、緑のカーテンの作り方についてのパンフレットを作成しており、市ウェブサイト（表紙参照）や各総合支所、各地域交流センターで入手できます。パンフレットを参考に、緑のカーテン作りに挑戦してみましよう。

緑のカーテンコンテスト開催

市内の家庭、事業所および学校を対象として、緑のカーテンコンテストを開催します。なお、優秀作品については県のコンテストにも推薦します。応募方法等については、市ウェブサイトや、各総合支所、各地域交流センターに設置の実施要領をご覧ください。

緑のカーテン写真展開催中

山口総合支所市民ホールに、昨年度のコンテストで受賞した緑のカーテンの写真を6月末まで展示しています。ぜひご覧ください。

市役所の取り組み



電気自動車を 導入しました

本市では、地球温暖化防止行動計画により公用車の買い替えの際は、低公害車を購入することとしています。

電気自動車は、走行時に温室効果ガスや大気汚染物質を一切排出しないクリーンエネルギー自動車として注目されています。

今回導入した電気自動車は、公用車としてだけではなく、イベントでの展示等を通じて、地球温暖化防止の啓発に活用していきます。



■問い合わせ 市管財課（☎083-934-2732）

徳地 串地区と 阿東 嘉年地区で 「緑のふるさと協力隊員」が活動を開始しています

農山村での暮らしに興味を持つ都市部の若者を、1年間地域に受け入れる「緑のふるさと協力隊」事業。

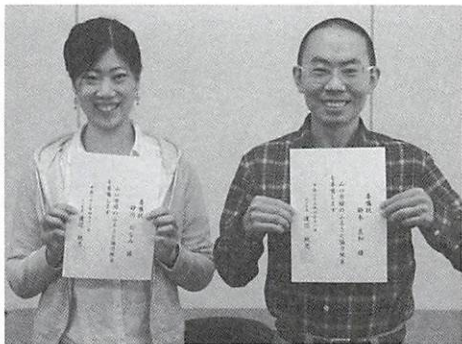
今年度は、徳地 串地区に砂川さん（東京都出身）、阿東 嘉年地区に鈴木さん（静岡県出身）が隊員としてやってきました。

■問い合わせ 市中山間地域活性化推進室（☎083・934・2778）

さっそく串と嘉年で活動を開始

4月11日に初めて山口市の土を踏んだ2人の隊員は、委嘱状の交付を受けた後、受入地域に派遣されました。地域みなさんの温かい歓迎を受けながら、それぞれの思いや意気込みを胸に活動を開始しました。

これから1年間、協力隊の2人は農作業や特産品づくりの手伝い、地域イベントの企画などにかかり地域の方々との交流を深めつつ、自分の生き方や農山村の魅力を見つめていきます。



委嘱状を手に、笑顔の砂川さん（左）と鈴木さん（右）。砂川さんは大学を休学、鈴木さんは事務職を退職しての参加です。

隊員紹介

活動を開始して1カ月。2人にあらためて「緑のふるさと協力隊」事業への応募の動機、地域の印象、今後の抱負などを伺いました。

東京都→徳地 串 砂川ちなみさん（21）

私は大学の農学部で在学していて、実習や農業サークルでの経験から農山村へ興味を持ったこと、また大学3年を終え自分の進路についてゆっくりと考えたいと思ったことから参加しました。串で生活してみて思うことは「人も地域も生き生きとしている」ということです。高齢化率50%を超える地域であるにもかかわらず、地域づくりに熱心に取り組んでいて、みなさんが生き生きと暮らしているのが印象的でした。これからの活動がますます楽しみです。



串では、人も地域も生き生きしているんです

さすがは農学部所属、慣れた手つきで育苗作業中



謙虚さと感謝の気持ちを忘れずに頑張りたいです

ピカピカの作業着で、本格的な農作業に初挑戦中

静岡県→阿東 嘉年 鈴木良和さん（30）

静岡で事務職をしていた私が「緑のふるさと協力隊」に参加したのは、都市部では得がたい人との触れ合いやつながりを農山村では実感できるという点に強く魅力を感じたからです。現在嘉年地区でお世話になっていますが、みなさん優しい方ばかりでありがたく思っています。先日、風邪である農家さんのお手伝いへ行けなかった時などは、夕方にその農家さんが心配して家まで様子をみにきてくれて、それはもううれしかったです。謙虚さと感謝の気持ちを忘れずに、頑張っで地域のお手伝いをしていきたいと思っています。

「緑のふるさと協力隊」事業とは

NPO法人地球緑化センターが実施する、地域活性化を図る自治体に都市部の若者を1年間派遣する事業。市では昨年からの都市農村交流による地域資源の発掘や、農山村地域の魅力の都市部への発信などにつながる同事業を活用しています。

嘉年の田植えにて 地域活動現地レポート 受け入れ農家の方にインタビュー 「緑の協力隊員を受け入れて」



お話を伺った受入農家の金子さんご夫婦。地域のみなさんの日々の生活が、鈴木さんの活動の場になります。

嘉年に若い人が来てくれて、地区のみんなで大歓迎しているところ。しかも、鈴木さんはとても素直で正直な人なので、本当にうれしいです。これから一生懸命、地域のいろいろな行事に参加して、早く地域に慣れてもらえればいいですね。そして、1年間楽しく生活してもらい、この地を気に入ってもらえれば、それでそのまま住み続けてくれたら最高ですよ。受け入れ先としても、隊員に期待するだけでなく、この機会にみんなが盛り上がり

いけるように、まずは自分のできることで協力していけるよう頑張っていきたいと思っています。

人生初の田植え体験中



苗運び、植え継ぎ、苗箱洗いと、正直疲れました……。体力が持つか心配ですが、明日からも頑張ります！

平成 22 年度市民公共交通週間の取り組み結果について

山口市公共交通委員会では、2月27日(日)から3月5日(土)までの1週間を「市民公共交通週間」とし、啓発イベントや市内一斉ノーマイカーデーを実施しました。

ここでは、その取り組み結果を報告します。

■問い合わせ 市交通政策課 (☎ 083-934-2729)



市公共交通ふれあいフェスタ
おえかきバス



バスの乗り方教室の様子

啓発イベント「～みんなで乗ろう～ 山口市公共交通ふれあいフェスタ」

初日の27日(日)に山口市中央公園で開催し、約2,100人の来場がありました。当日は、バス車両展示、バスの乗り方教室、おえかきバス、ミニSL運行のほか、駅弁・うどん販売、湯田温泉マスコットキャラのステージ等で盛り上がり、大人から子どもまで、楽しく公共交通とふれあっていただきました。

市内一斉ノーマイカーデーの実施

3月4日(金)に全市民的な取り組みとして、市内一斉ノーマイカーデーを実施しました。

前年度を上回る事業所にご協力いただきました。今回削減されたCO₂量14.4トンは、50年生の杉の木約1,029本分の年間吸収量に相当します。

参加事業所数

	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度
参加事業所数	58 事業所	153 事業所	193 事業所
参加人数	1,897 人	2,597 人	3,575 人
CO ₂ 削減量	約 10 トン	約 12.6 トン	約 14.4 トン

路線バス利用者数

路線バス利用者数は、通常の日(3月11日)と比べて12.5%増加しました。

路線バス利用者数

集計日	3月4日	3月11日
天候	雪のち晴れ	晴れ
乗降者数	2,830 人	2,514 人

「バス半額券」の配布

路線バス利用のきっかけとなるよう、バス事業者のご協力により、市民公共交通週間中に市内路線バス等で利用できる「バス半額券」を市報と同時配布、また市内一斉ノーマイカーデー参加事業所に配布しました。その結果、1,768枚の利用がありました。

JR 利用者数

3駅の降車人数を調査した結果、山口駅と新山口駅において、通常の日(3月11日)を上回る結果となりました。特に、山口駅では、約30%の利用増となりました。

駅別降車人数

区分	山口駅		新山口駅	
	3月4日	3月11日	3月4日	3月11日
降車人数	717 人	549 人	558 人	471 人

※午前中の4時間を調査

主要交差点渋滞状況調査

山口県警のご協力により、7時～9時の通勤時間帯に市内主要交差点5箇所の渋滞状況調査を実施した結果、そのうち2箇所で渋滞が解消されました。

【渋滞が解消された交差点】

- 吉敷交差点 (国道9号 洋服の青山そば)
- 中領交差点 山口→小郡方面 (国道9号 山手バイパス入口付近)

平成20年度から実施している市民公共交通週間の取り組みも、事業所のみならず、市民のみならずのご理解、ご協力のもと、年々成果が上がってきています。

当委員会は、市民のみならずが、この取り組みをきっかけとして「これからも公共交通を利用してみようか」など、公共交通の利用について考え、少しでも実際に行動に移していただくことを期待しています。

市では、今後も市民誰もが安心して住み続けられる、クルマに頼りすぎない交通まちづくりをめざし、引き続き取り組んでいきます。

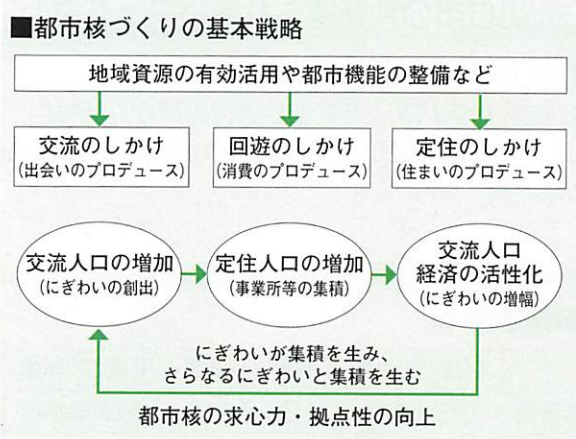
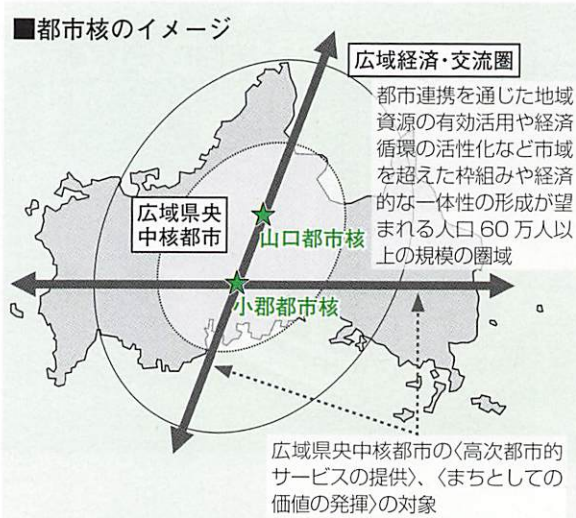


ふたつの都市核

本市では、県中部での広域都市連携による「広域経済・交流圏」の形成にむけて、中心的な役割を担う広域県央中核都市づくりを進めています。このコーナーでは、広域県央中核都市の核として都市機能の強化を図る「山口都市核」と「小郡都市核」をめぐる行政と民間の取り組みをお伝えします。

少子高齢化や低経済成長社会への移行が進展する中、本市が将来にわたって豊かな地域社会を実現していくためには、一定規模の人口や産業が集積し、多様な経済活動が行われる「都市」の存在が必要とされます。

特に都市核は、政治や経済、文化等の機能が集積し、にぎわいあふれる「まちの顔」として、高次の都市的サービス提供を通じ、広域的にひと・もの・情報等の交流が活発に行われるなど、地域経済の発展に大きな役割を果たします。



本市は、行政や商業、文化などの都市機能が集積し、湯田温泉や大内文化的観光資源があるなど、市民の社会的、経済的、文化的活動の中心の場である「山口」と、広域高速交通網の結節点であり、県の陸の玄関として業務機能を中心に新市街地の形成が進む「小郡」のふたつの都市核を有しています。

現在、このふたつの都市核にさらなる磨きをかけ、都市としての求心力や拠点性を高めて地域経済の発展を促進するため、さまざまな取り組みに着手しています。

山口都市核

住みよさと創造が織りなす「文化交流拠点」
にぎわい創出にむけた取り組み

問い合わせ 市都市整備部中心市街地活性化推進室 ☎0833-664-2666
市商工振興課 ☎0833-664-2719

「山口都市核」は、歴史的にも県都として繁栄し、観光交流や行政・業務文化など多様な機能が集積する中、「にぎわい」の中心的な役割を持つ中心商店街も形成されており、現在、これらの地域資源を活用し、「にぎわい」が新たなにぎわいを生む」仕掛けづくりに

にぎわい創出にむけた動き

計画では、商店街を一つのショッピングモールと見立て、西門前地区、道場前地区を「西の核」、JR山口駅への新町・駅通り地区を「シンボル軸」と位置づけ、東西核、東西に伸びるアーケードとシンボル軸による「2核十字型モール構想」を基本とした整備を進めています。

4月21日に開店したマルシェ中市（裏表紙参照）は、平成19年開店のコープどうもん、平成20年開店の山口井筒屋に次ぐ大型店舗で、「東の核」の一翼を担



複合商業施設「マルシェ中市」

う施設として、にぎわいと憩いの空間となることが期待されています。

また、商店主向けの勉強会や販売員の講習会を開催したり、商店街主体で空き店舗対策に取り組みんだりしています。さらに各種交流イベントを通じて商店街と周辺の文化施設、観光地の回遊性を高める事業も進められています。

その他、街なかにおいて良質な住宅の供給を促進するための措置を講ずることにより、居住人口の増加を図る取り組みも進めています。



(有)どうもんが空き店舗を活用してオープンした北海道特産品ショップ「どさんこさん」

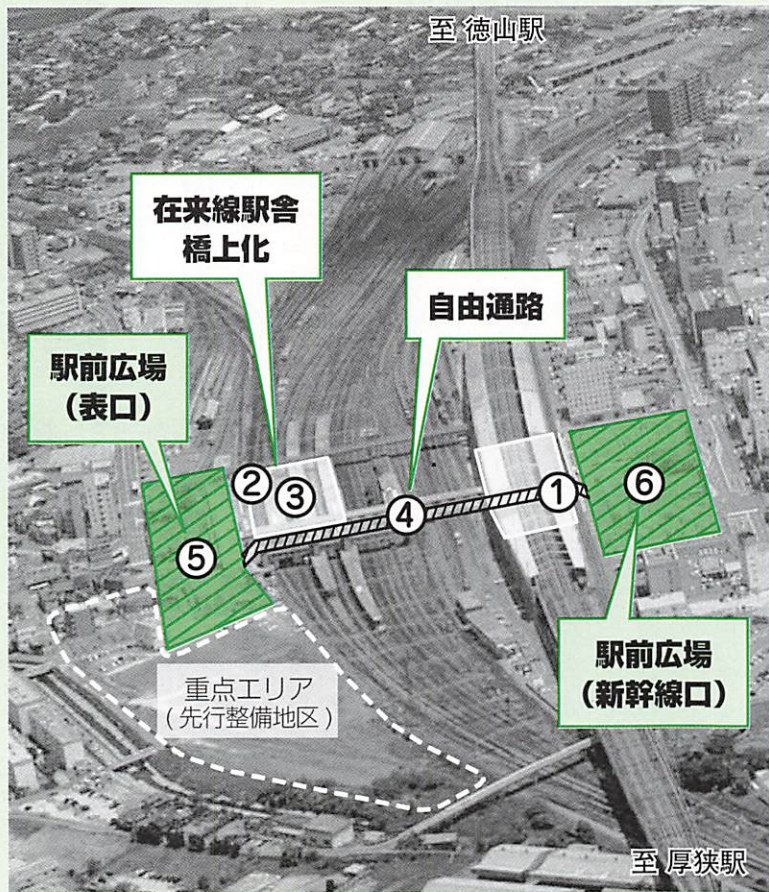
**小郡
都市核**

街の快適さと宮みか広がる「産業交流拠点」
本格始動「新山口駅ターミナルパーク整備」

問い合わせ 市ターミナルパーク整備部建設課
(0836) 673-8160

本市および県の陸の玄関、内外の交通結節点としての都市機能の集積が進むJR新山口駅周辺。本市は、このエリアを「産業交流拠点 小郡都市核」と位置づけ、駅周辺のにぎわいのみならず、地域に根ざした産業の振興や地域経済の活性化を促すことのできる多様な交流拠点としての機能強化を図ることとしています。

このうち、駅空間における交通結節・アクセス機能の強化等を目指す「新山口駅ターミナルパーク整備」と駅表口（在来線口）の市街化を目指す「新山口駅北地区重点エリア整備」の2つを「ターミナルパーク整備」と称し、小郡都市核づくりのリーディングプロジェクトとして位置づけ、重点的な取り組みを進めています。



至 厚狭駅

至 徳山駅

新山口駅ターミナルパーク整備 工事スケジュール (予定)

	H23	H24	H25	H26	H27	H28
南北自由通路・橋上駅舎	①新幹線駅舎内エレベーターの整備					
	②仮設駅舎の整備 (既存在来線駅舎の撤去等を含む。)					
	③橋上駅舎の整備					
	④自由通路の整備 (既存構内連絡通路・仮設駅舎の撤去等を含む。)					
駅前広場	⑤表口駅前広場の整備 (既存自由通路の改修を含む。)					
	⑥新幹線口駅前広場の整備					

このほか、アクセス道路および県道新山口停車場長谷線(表口駅前通り)についても、上記スケジュールを踏まえた整備を計画しています。

JR西日本と工事協定を締結

3月25日、市議会の議決を得て、駅南北を結ぶ自由通路と在来線の橋上駅舎の整備工事(上記②③④)協定を締結しました。

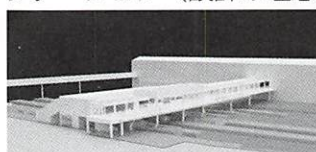
工事費は約98億6千万円、事業期間は平成28年度までの6年間で、

今年度は、工事期間中の駅機能を確保するため、既存の在来線駅舎の一部を改修し仮設駅舎を整備する予定です。

また現在、山口国体・山口大会の開催に合わせ、新幹線駅舎内にエレベーター設置工事を行っています。

いよいよ表口駅前広場(上記⑤)設計者が決定！ ~ 設計者選定のための公開プレゼンテーションを開催 ~

表口駅前広場の整備にあたり、広く国内外から優れた設計者を選定するため、公募型プロポーザル(企画提案による選定)を実施しています。このたび、設計者を決定するため、第一次審査を通過した5者程度の候補者による公開プレゼンテーション(設計の理念や方針等の説明)を行います。



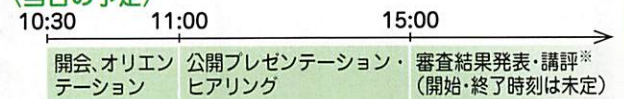
橋上駅舎・自由通路等整備イメージ(表口から臨む)

審査委員長には、フェラーリのカーデザイン等で世界的に著名な工業デザイナーの奥山清行氏に就任いただいています。

- 日時 7月2日(土) 10時30分から
- 場所 山口情報芸術センター スタジオA
- その他

- ・申し込み不要(先着順) 入場無料
- ・候補者へのご意見・ご質問等はお受けできません。
- ・詳しくは市ウェブサイト(表紙参照)

<当日の予定>



※別室での最終審査委員会終了後

市政トピックス

「第16回中原中也賞」贈呈式を開催

4月29日、ホテル松政で、第16回中原中也賞贈呈式を開催しました。

今回、辺見庸氏の詩集「生首」が受賞されましたが、東日本大震災により、ご出身地である石巻市で親族や多くの知人の方が犠牲になられたことから、辺見氏が贈呈式を欠席されたため、代理者に賞状、中野のブロンズ像、副賞を託けました。

主催者を代表して、市長は「圧倒的な迫力を持つ言葉に衝撃を受けた。大自然の脅威を見せつけられた今こそ、詩の持つ力を信じ、広く発信していきたい。辺見氏には、今後も中野のように時代を超えて心を揺り動かす言葉を届けてほしい」と述べ、あわせて被災

地への復興支援という形で贈呈式の開催を決めたことを報告し、来場されたみなさんに支援への協力をお願いしました。

当日は、辺見氏からメッセージが届けられ、中原中也記念館の中原豊館長が読み上げました。メッセージで辺見氏は、贈呈式を欠席されたことについてお詫びの言葉を述べられ、今回の大震災に向き合う中で綴られた詩（左枠を参照）を寄せられました。また、故郷が津波に飲み込まれる映像を目にしたとき、中野の詩「盲目の秋」の言葉が自然と心に湧き上がり、その意味を考えながら詩作を続けていることも告げられました。

贈呈式の後、歌人穂村弘氏の記念講演も開催し、約130人の来場者が言葉の持つ力と現代詩の意義、中原中也の功績を再認識しました。



辺見氏のメッセージを読む中原館長

※辺見氏に贈呈した副賞百万円は石巻市に寄付されました。また当日、会場で寄せられた義援金も本市から石巻市にお送りしました。

☎ 市文化政策課
(0883・934・2717)

眼のおくの海 — きたるべきことば
辺見 庸

ひとしづくの涙に
英蓮の赤い実を映したまま
ずっと網膜のうらにひそみ
このたびは
いきなりわたしの眼からふきでて
こんなにも海となった
あなた 眼のおくの海

わたしの眼からふきでて
世界にさしだされた
あなた 眼のおくの海

矯めなおしにきたのではないだろう
試しにきたのでもないだろう
罰しにきたのでもないだろう
英蓮の赤い実のほかは
一個の浮標もない
あなた 眼のおくの海

あなたはきたるべきことば
繫辞のない きたるべきことば
もう集束しはしない
ばらけた英蓮の赤い実のようなことばよ

わたしはずっと暮れていくだろう
繫辞のない
切れた数珠のような
きたるべきことばを
ぼろぼろともち
わたしの死者たちが棲まう
あなた 眼のおくの海にむかって
とぎれなく
終わっていくだろう

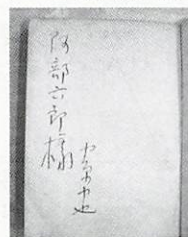
『眼の海 — わたしの死者たちに』より

中原中也自筆署名入り

「ランボオ詩集」を

寄贈いただきました

このたび、中原中也と交友のあったドイツ文学者 阿部六郎氏のご遺族である小野悠紀子氏（東京都在住）から、中原中也自筆署名入りの詩集「ランボオ詩集」（昭和12年9月刊）を寄贈いただきました。この詩集は、フランスの象徴派詩人、アルチュール・ランボオの詩集を中也が翻訳したもので、発行後まもなく、中也が阿部氏に献呈したものです。



中原中也記念館では、二人の交友関係を示す貴重な資料として、4月29日から5月15日までの期間に特別公開展示しました。

☎ 中原中也記念館

(0883・032・9430)

「市行政改革大綱〈改訂版〉」を策定しました

本市が取り組むさまざまな施策を効率的・効果的に実現していくための経営方針を示した「市行政改革大綱」を見直し、3月に改正版を策定しました。

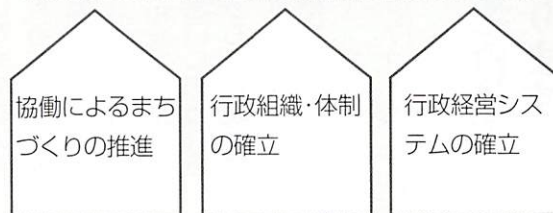
見直しにあたっては、行政サービスの質的な向上に向けた取り組みを行う「質の改革」と、行政コストの削減や収入増に向けた量的な取り組みを行う「量の改革」の二つの視点を設け、大綱の基本理念である『自立・協働によるまちづくりに向けた経営基盤の改革』に向けて、さらなる行財政改革に取り組んでいくこととしました。

また、こうした改革を着実に推進するため、大綱に掲げる個々の具体的方策について、年度ごとの実施内容や数値目標を定めた市行政改革大綱推進計画〈改訂版〉も併せて策定しました。

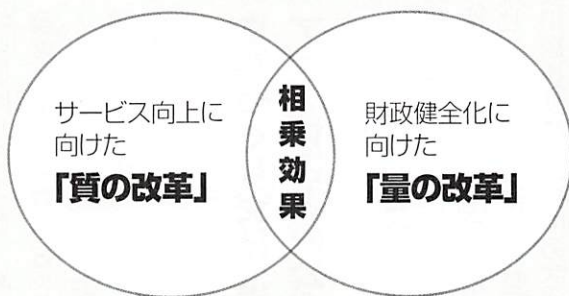
行政改革は市民生活に密接に関係しているため、市民の皆様の理解を得ながら、協働して進めていく必要があります。今後も、この計画の取り組み状況は、市ウェブサイト等で定期的に公表し、市民の皆様と情報を共有しながら、進めていきます。

< 基本理念 >

自立・協働によるまちづくりに向けた経営基盤の改革



3つの基本方針



☎ 市行革推進課 (☎ 083-934-2909)

本市への企業進出と新事業所建設が決定

「生活協同組合連合会コープ中国四国事業連合

(コープCSネット) が進出を決定」

中国四国地区の生活協同組合が出資し、商品開発や、共同購入・個別配送事業を行うコープCSネット(本社広島県広島市)が、朝田地区に組合員サービスセンターの進出を決定し、4月26日に山口総合支所で進出協定の調印式が行われました。

調印式で市長は、進出に感謝の言葉を述べ、「本市が平成20年度から開始した情報関連産業等支援補助金制度の初適用となり喜ばしい。大規模事業所の進出により雇用が創出され地域経済の弾みになる。」と期待を伝えました。

同連合会の三橋幸夫理事長は、「コープやまぐちがコールセンター業務に先行的な取り組みをしていることや、行政の支援制度も契機となって本市への進出を決定した。中国地方を統括するコールセンターとして、消費者のニーズをしっかりと聞き、事業拡大の足がかりとしたい。」と抱負を述べられました。

新たな事業所は、平成24年4月に操業される予定で、最終的に約200人が雇用される予定です。

「山口エヌエフ電子株式会社新事業所の建設を決定」

電気計測機器を中心に、航空、医療など幅広い領域の小型電子精密機器の製造販売等を行う山口エヌエフ電子株式会社(本社宮野上)が、このたび現場の建設を決定し、4月28日に山口総合支所で新事業所建設協定の調印式が行われました。

調印式で市長は、建設決定に感謝の言葉を述べ、「本市を拠点に創業され24年の間、独創的な技術力でものづくりに取り組まれたことを誇りに思う。今後も一層の発展を期待する。」と伝

えました。

同社の杉山浩政代表取締役社長は、「昭和61年の会社創立以降、本市でものづくりに取り組んできた。人材や環境にも恵まれて、今後も確かな技術力で、山口から全国・世界に元気を発信していきたい。」と抱負を述べられました。

このたび建設される山口第2工場は5月に操業を開始し、最終的に約10人が雇用される予定です。

☎ 市経済産業部産業立地推進室

(☎ 0833-934-2901-6)

山口県乾椎茸品評会を開催します

■日時 6月17日(金) 13時30分～16時 ■場所 山口森林ふれあいセンター (大内長野) ■問い合わせ 山口県椎茸農業協同組合 (☎083-928-0336)

所得・課税証明書の発行について

平成22年中の所得を証明する「平成23年度所得・課税証明書」を、6月1日(水)から発行します。

●対象 平成23年1月1日現在市内に住民票のある方

※1月2日以降に転入した方は、転入前の市区町村に請求してください。

●持参品 窓口に来られる方の本人確認ができるもの(運転免許証など)

※申請時に同一世帯でない方の所得・課税証明書を代理で申請する際は、本人直筆の委任状と窓口に来られる方の本人確認ができるもの(運転免許証など)が必要です。

詳しくは、お問い合わせください。

☎0833・934・2734

環境保全型農業直接支援対策が始まります

地球温暖化防止や生物多様性保全に

Information お知らせ

取り組む農業者のみなさんに、交付金を交付します。

●対象 化学農薬・化学肥料の使用を5割以上低減した上でカバークロップの作付け(主作物の栽培期間の前後のいずれかに緑肥を作付けする取り組み)を行うエコファーマーや、有機農業に取り組まれる方等

●交付金額 8000円/10a(上限)

●申請 6月30日(木)までに、市農業振興課(☎083・934・2817)、山口農政事務所農政推進課(☎083・922・5405)

まちづくり交付金フォローアップ報告書の公表

市では、平成17年度から平成21年度まで、国のまちづくり交付金を活用し、秋穂地区の180haの区域では地域交流センターや市営住宅の整備を、一の坂川周辺地区の27haの区域では、一の坂川周辺の道路整備を進めてきました。

●山口総合支所	〒753・8650	亀山町2-1	☎0833・922・4111
●小郡総合支所	〒754・8511	小郡下郷609-1	☎0833・973・2411
●秋穂総合支所	〒754・1192	秋穂東6570	☎0833・984・2121
●阿知須総合支所	〒754・1292	阿知須2743	☎0836・65・4111
●徳地総合支所	〒747・0292	徳地堀1744	☎0835・52・1112
●阿東総合支所	〒759・1512	阿東徳佐中3417-2	☎0833・956・0111

このたび、平成22年度に公表したこれら二つの地区の事業評価について、フォローアップ(追跡調査)を実施しましたので結果を公表します。

●縦覧開始日 6月1日(水)から

●縦覧場所 市都市計画課(山口総合支所)、秋穂総合支所施設維持課

☎0833・934・2831

阿知須「いぐらの館」チェーンソーアート作品展

アメリカ合衆国ミネソタ州の国際大会「ワールドソーチェーンソーシッパス」で2009年に2位、2010年に3位に入賞されたチェーンソーアート作家・ログハウス建築家の林隆雄さんの作品を展示します。(無料)



林さんの作品

●日時 6月3日(金)～14日(火) 10時～16時

※水・木曜は休館
●料金 無料
☎阿知須「いぐらの館」(阿知須3425 ☎0836・65・2403)

子育てすてっぷあっぷ 講習受講者募集

【ほっぷ編第3回「学童期の発達」】

ほっとさろん西門前こども園が開催する、子育てや子育て支援活動に関心のある方のための講習です。

学童期の発達に関する基本事項を知り、具体的な子どもとの関わりを通じて、子どもの気持ちに寄り添った対応について一緒に考えましょう。

●日時 6月15日(水) 9時30分～12時

●場所 白石地域交流センター(予定)

●講師 大石由起子氏(県立大学准教授)

●定員 15人(先着順)

●参加費 500円(託児有・要予約)

☎0833・921・0428

嘉川斎場（嘉川 5500 番地）の施設利用制限について

施設改修工事に伴い、葬祭場の利用ができません。 ■期間 6月13日（月）～7月31日（日）

■問い合わせ 市生活安全課（☎083-934-2986）

山口市職員採用試験

■申し込み・問い合わせ

市職員課（〒753-8650 亀山町2-1 ☎083-934-2727）

■採用予定日

平成24年4月1日

■第1次試験

期日…7月24日（日）、25日（月）

場所…山口総合支所（亀山町2-1）

■受付期間

6月1日（水）～21日（火・消印有効）

■受験申込書の請求

受験申込書は、各総合支所・地域交流センターに備え付け。

郵便で請求する場合は、封筒の表に「受験申込書請求」と朱書きし、宛先明記の返信用封筒（角形2号〈A4〉）に120円切手を貼り同封してください。

【市ホームページ再構築業務委託】プロポーザルの募集について

「市ホームページ再構築業務」に係る受託事業者選考のプロポーザルを実施します。

これは、構築後5年を経過し、機能面・運用面ともに多くの課題を抱える本市ホームページ（ウェブサイト）の抜本的な見直しを行い、より市民のみなさんの視点に立った質の高いサービスを提供するため、民間の高度な専門的知識やノウハウなどを活用し、ホームページの全面的なリニューアル（再構築）を実施することとしたものです。

詳しくは市ウェブサイト（表紙参照）をご覧ください。

■問い合わせ 市広報広聴課（☎083-934-2753）

試験区分／試験職種	採用予定人員	受験資格
大学卒業程度／行政	8人程度	昭和57年4月2日から平成24年4月1日までに生まれた人で、学校教育法に規定する大学（短期大学を除く）およびこれらと同等と認められる学校を卒業した人もしくは平成24年3月末までに卒業見込みの人
大学卒業程度／土木	2人程度	
大学卒業程度／電気	1人程度	
大学卒業程度／水質	1人程度	

※受験資格の詳細は、市ウェブサイト（表紙参照）で確認、または市職員課にお問い合わせください。



近隣自治体と広報紙で情報を交換しています。

宇部市

彫刻とあそぶ!! 宇部彫刻まつり

彫刻を中心に多数の芸術が融合したイベント。限定ランチ販売などのほか、最終日には東京スカイツリーのデザインを監修する澄川喜一氏が講演します。

■期間 6月5日（日）まで

■場所 宇部市役所周辺

【澄川喜一氏 基調講演（6月5日）】

■演題 「彫刻のおもしろさ～宇部の彫刻から東京スカイツリーまで～」

■時間 10時～11時30分

■場所 宇部市文化会館（宇部市朝日町8-1）

■問い合わせ 宇部観光コンベンション協会（☎0836-34-2050）

ときわ公園しょうぶまつり

150種8万本のハナショウブが咲き誇ります。

■日時 6月12日（日）9時～16時

■内容 お茶席、物産展、ハナショウブ苗販売 など

■問い合わせ 常盤公園活性化推進室（☎0836-54-0551）

防府市

防府市制施行75周年記念 防府市立防府図書館創立70周年記念 第1回防府市子ども読書フェスティバル

一本を読んで未来にはばたこう～

■日時 6月11日（土）10時～15時30分（10時から開会式）

■場所 ルルサス防府2階（防府市栄町一丁目5-1）

主な内容（変更の可能性あり）	時間
児童文学講演会	
鼎談「作家のみた我がまち防府」	
講師 那須正幹氏（児童文学作家）	10:30
田頭よしたか氏（絵本作家）	～12:00
松本徹氏（福音館書店童話編集部編集長）	
那須正幹氏&田頭よしたか氏	12:00
サイン会	～13:00
古本リサイクル市	10:10
	～15:30
バザー	10:10
	～15:30

■問い合わせ 防府図書館（☎0835-22-0780）



市内の魅力を紹介します。

山口市

～おさんと楽しめます～ 南部海岸道路周辺ドライブ

日差しと風が心地よい季節になりました。宇部市山中から防府市台道に抜ける南部海岸道路は、この季節にぴったりの周遊ルートです。

絶景が楽しめる周防大橋、子どもが楽しめる2つの公園、また、沿道では食事や買い物で海の幸も楽しめます。



ローラーすべり台とさまざまなアスレチックが楽しめる遊具「わんぱく」

全日本建設技術協会が選んだ「日本の名橋100選」に選定されています

■問い合わせ 市経済産業部交流産業企画室（☎083-934-2928）

GO!2011

おめでとう!山口国体 おめでとう!山口大会



ちよるる通信

「ちよるる」です。今月は、子どもたちの取り組みや、スポーツ行事を紹介します。

■問い合わせ 市国体推進局総務企画課 (市実行委員会事務局 ☎ 083-984-8121)

http://www.choruru.net/ ✉ kokutai@city.yamaguchi.lg.jp

□記事に関するご意見・ご要望をぜひお寄せください。

貴重な経験を思い出に

陶子ども会

国体プロジェクト委員
三輪千乃さん



48年前に開会式のマスコットゲームに参加した地域の方のお話を聞き、何かしたいと思っていました。今回の国体が、子どもたちのすてきな思い出として記憶に残るよう、子ども会としてさまざまな活動に取り組みたいと思っています。

陶地域は、陶小学校校体育館がバレーボール競技の練習会場になっています。そこで、地域内の保育園や幼稚園、小・中学校、子ども会が連携し、バレーボール競技会場である山口南総合センターや陶小学校校体育館を装飾するモザイク壁画作り、出場チームへの応援メッセージフラッグ作り、記念撮影ボード作りを計画しています。

大人も一生懸命
陶地域子ども会の取り組み



リアルなちよるる?も運動会を盛り上げました



子どもたちが作った500枚の万国旗(ちよるる旗)が大空を彩ります



万国旗(ちよるる旗)の制作風景。一生懸命ちよるるに色をつけています

おめでとう!山口国体
おめでとう!山口大会

48年ぶりの山口国体、初めての開催となる山口大会の開催を盛り上げようとして取り組む子どもたちの活動を紹介します。各地域の子ども会も、両大会に向け多彩な取り組みを実施してまいります。市実行委員会ウェブサイトにも掲載する子どもたちの頑張りをご覧ください。



力加減も覚え、炬火イベントも準備完了です

4月24日には、子ども会のリーダーによる研修会を開催しました。阿東地域は、阿東東中学校が国体のスポーツ行事である「エアロビックスパーセッション」の競技会場です。競技にふさわしい華やかな会場にしようと、手作りの横断幕等で装飾する取り組みを開始しています。

子どもも一生懸命
阿東地域子ども会の取り組み

喜んでもらえたらいいな

子ども会阿東支部仲良し3人組
村上紘菜さん(左) 長安莉央さん
(中) 井上優虹香さん(右)



村上さん 阿東の魅力を知ってもらうため、いろいろなアイデアを出します。

長安さん 参加者のために何かできるのはいい経験です。

井上さん おいしいお米をPRできる方法を考えます。



地元の保育園児が折り紙で作った「ちよるる」がまたたく間に横断幕に変身しました



来場者が喜ぶ姿を想像すると自分たちもうれしくなります

開催し、装飾場所などを検討しました。

市内開催「トライアスロン」「エアロビックスーパーセッション」

デモンストレーションとしてのスポーツ行事とは、都道府県代表の選手が競い合う正式・公開競技とは違い、県内にお住まいの方が参加できるスポーツ行事で、競技経験がなくても参加できます。おいでませ！山口国体では、19行事が実施され、市内では2行事実施します。

トライアスロン…9月11日(日)



スイム(水泳)、バイク(自転車)、ラン(長距離走)の3種目を1人が連続して行います。オリンピックや世界選手権など多くの大会では、スイム1.5km、バイク40km、ラン10kmのトータル51.5kmで行われることが一般的です。国体のスポーツ行事では、正式な距離を定めておらず、それぞれの大会や競技会で距離を設定して行っています。山口国体では、以下の3つの種別で実施します。

	スイム	バイク	ラン
Aクラス(小学校1～3年生)	25m	1.0km	0.5km
Bクラス(小学校4～6年生)	50m	2.0km	1.0km
Jクラス(18歳以下)	200m	4.0km	2.0km

【トライアスロン参加者募集】

- 開催日時 9月11日(日) 6時30分から受け付け
※雨天決行
- 場所 山口きらら博記念公園
- 募集人数 小学校1～3年生の部…30人/小学校4～6年生の部…30人/18歳以下の部…30人
- 申込方法 郵送で「参加申込書」に必要事項を記入の上、6月20日(月)～7月29日(金)までに市実行委員会(秋穂東6570)
※参加申込書は市実行委員会ウェブサイト(右ページ参照)からダウンロード
- 問い合わせ 市実行委員会事務局(☎083-984-8125)

売店出店者を募集します



おいでませ！山口国体開催期間中の競技会場で国体関連グッズやスポーツ用品、郷土物産品、飲食物などを販売する売店出店者を募集します。

募集競技	確認方法
水泳、体操、サッカー、軟式野球、弓道、ライフル射撃、山岳、ホッケー、バレーボール、ゴルフ	会場、募集数、出店料等の詳細は、下記ウェブサイトを確認してください

※募集期限は全競技6月30日(木)まで

- 申し込み 直接または郵送で、申請書に必要事項を記入の上、山口商工会議所(〒753-0086 中市町1-10 ☎083-925-2300)
- ※申請書は下記ウェブサイトから入手してください
- ・山口商工会議所 ☎ <http://www.yamacci.or.jp/>
- ・市実行委員会 ☎ <http://www.choruru.net/>
- 問い合わせ 山口商工会議所(上記参照)または市実行委員会事務局(☎083-984-8120)

エアロビックスーパーセッション…10月8日(土)



ステージ上のリーダーの動きに合わせて参加者が動く、子どもから大人までどの年齢層の方でも楽しく汗が流せるスポーツです。難易度が異なる3種別(初級・中級・上級)が実施され、動きにも多様なものがあります。

【エアロビックスーパーセッション参加者募集】

- 開催日 10月8日(土)
- 場所 阿東東中学校体育館
- 募集人数 200人
- 申込方法 直接または郵送で、「参加申込書」に必要事項を記入の上、6月1日(水)～8月12日(金)までに阿東地域交流センター(阿東徳佐中3382)
※参加申込書は市実行委員会ウェブサイト(右ページ参照)からダウンロード
- 問い合わせ 阿東地域交流センター(☎083-956-0116)

講師紹介 きんだいちまりこ 金田一眞理子さん

阿東地域では、大会を盛り上げるためエアロビクス教室を昨年度7回実施し、金田一さんに講師を務めていただいています。

プロフィール

フィットネスクラブ アクス周南のエアロビクス教室講師
会員として上級講座の開設を希望していたはずが、福岡で資格を取得し、講師として講座を開講した行動派



インタビューしました

ーエアロビクスの魅力とは？
筋力や柔軟性といった身体能力を問わないところですね。リズム感が大切ですが誰にでもできるんです。

ーエアロビクスの効果は？
「やせる」と言いたいところですが、一緒にエアロビクスをする仲間ができることです。左右を入れ替えた動きなどは「脳トレ」にもなりますよ。あとは有酸素運動ですので、マラソンと同様に心肺機能を高める効果もありますね。

ーぜひ国体への意気込みをお聞かせください
エアロビクスは決して難しくありません。また、特別な道具がなくても始めることができます。山口国体をきっかけに、かつての流行とは違う今のエアロビクスを知ってもらいたいですね。その上で、楽しさも理解してもらえたらうれしいです。

山口国体のスポーツ行事には地元の中学生在が70人程度参加する予定です。でも大人数でやるほうが楽しいのでみなさん一緒にいい汗を流しましょう。後ろから動きをまねします



イベントカレンダー



※開催場所・時間など、詳細はお問い合わせください。

開催日 (曜日) イベント名 (開催地域) 問い合わせ先 (電話番号)

ほたる観賞 Week! (~5日) (大殿)

市観光課 (☎083-934-2810)

企画展「昭和30年代の小郡」 (~26日) (小郡)

市小郡文化資料館 (☎083-973-7071)

あじさい祭り (~26日) (徳地)

重源の郷 (☎0835-52-1250)



平川典俊新作インスタレーション

「Beyond the sunbeam through trees - 木漏れ日の向こうに」 (~8月21日)

安藤洋子新作 「Reacting Space for Dividual Behavior」 (~8月21日) (白石)

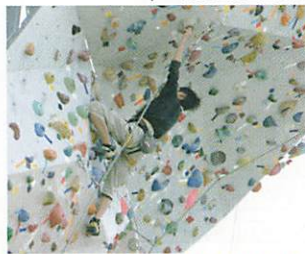
山口情報芸術センター (☎083-901-2222)

企画展「宮嶋康彦-中原中也に訣別 白と黒の振幅の果てに」 (~8月28日) (湯田)

中原中也記念館 (☎083-932-6430)

3 (金) チェンソーアート作品展 (~14日) (阿知須) 阿知須「いぐらの館」 (☎0836-65-2403)

おいでませ! 山口国体 山岳競技リハースル大会 第25回リード・ジャパンカップ (~5日) (秋穂二島) 市国体推進局総務企画課 (☎083-984-8121)



4 (土)

18 (土) 蘇る重要文化財 龍福寺本堂 ~講演会と現地説明会~ (大殿) 市文化財保護課 (☎083-920-4111)

19 (日) 「郷土の古写真を集めて」写真展 (~26日) (阿知須) 阿知須「いぐらの館」 (☎0836-65-2403)

23 (木) 市民ギャラリー 「Orkun ~カンボジアの子供達の笑顔かがやく写真展」 (~26日) (大殿) 市菜香亭 (☎083-934-3312)

24 (金) 「第2回古い着物を甦らせる。表装・書展~陶いにしへの旅」 (~26日) (陶) 陶連合自治会事務局 (☎050-5207-1367)

25 (土) 山口の文化財を守る会記念講演 (大殿) 山口の文化財を守る会事務局 (☎083-920-4111)

ワークショップ「tecpot-学べて創れるメディア工房」 (~3日) (白石) 山口情報芸術センター (☎083-901-2222)



6月26日(日) 地域拠点施設「ロハス島地温泉」オープン

ロハス島地温泉は地域の交流拠点として、島地温泉の入浴施設や地元産の新鮮野菜などを扱う直売コーナー、地産地消メニューを提供する食堂を整備した施設です。

開館式典 6月26日(日) 10時から

- 所在地 徳地島地 2102 番地 4
- 利用時間 10時~20時
- 定休日 水曜、年末年始
- 入浴料 大人 500円、12歳未満 450円
- 問い合わせ 市協働推進課 (☎083-934-2965)



表紙写真から 新鮮な生鮮食品を対面販売で 「マルシェ中市」オープン

表紙の写真は、中市商店街振興組合が国と市の補助を受けて整備を進め、4月21日にオープンした「マルシェ中市」の様子です。

オープンにあたり、管理運営者である株式会社街づくり山口の山田太郎社長は「生活密着型店舗として日常的に利用いただき、中心商店街の回遊性を高め、多くの人々が集い、交流する空間となるよう努めたい。」とあいさつされました。また市長は「マルシェ中市は中心商店街の東の核づくりの一翼を担う商業施設として旧川端市場や公設市場からも1店舗移転いただいた。この地は萩往還や石州街道として古くから多くの方々にも親しまれてきた歴史ある町筋でもある。新たに街の勢いや人の流れを生み出してほしい。」と期待を述べました。旧川端市場から移転された店舗の方は「お客さんも多くてやりがいがある。常連客には早く場所を覚えてもらいたい、多くの人に利用してもらえよう頑張りたい」と抱負を語られました。



オープン当日のテープカットの様子

■問い合わせ 市都市整備部中心市街地活性化推進室 (☎0833-934-2923)、市商工振興課 (☎0833-934-2719)

この広報紙は再生紙を使用しています。使い終わったら、「新聞紙」として古紙類の分別収集に出しましょう。

市報やまぐち 6月1日号

発行 山口市 〒753-8650 山口市亀山町2-1

編集 総合政策部広報広聴課 ☎083-934-2753 / 印刷 株式会社マルニ